



堕  
ち  
る

花  
嫁

R18  
ADULT ONLY

記憶喪失になった  
マシュはボガードの  
花嫁に選ばれた  
国中は大きく湧いた  
がマシュの心には  
不安があつた

なにか大切なことを  
忘れていく気がする…





はい…




そして不安を抱えたまま  
とうとうその日が来てしまった

夜、私の部屋に來い！  
たっぷり可愛がつてやる



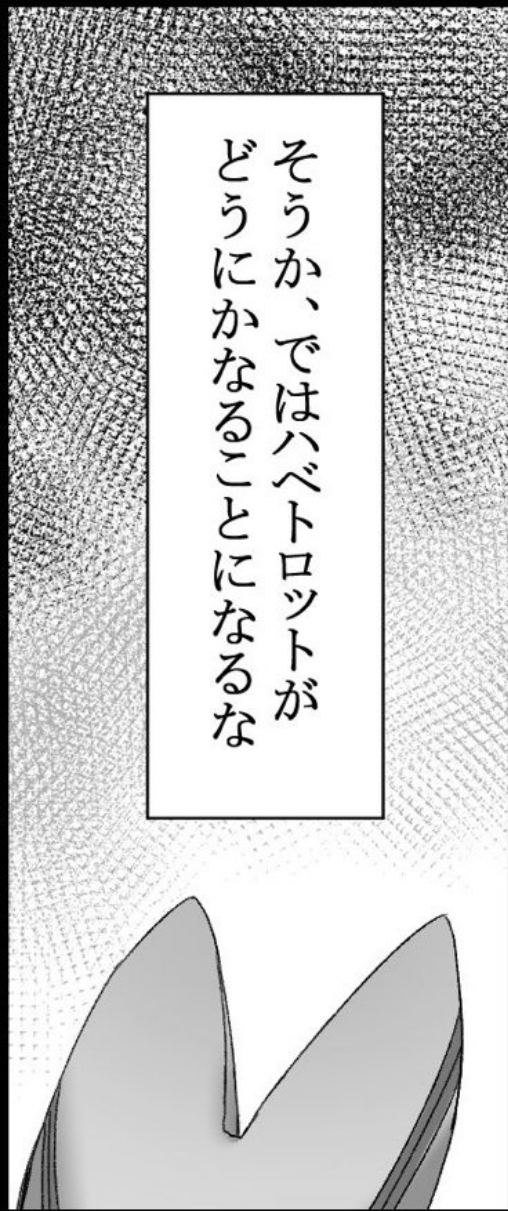
失礼します…

夜  
ボガードの寢室




やはり私は体を預ける  
ことはできません…


私の心のどこかで  
拒否感があるのです…



そうか、ではハベトロットが  
どうにかなることになるな



そんな！彼女は  
関係ないはずです！！



そうならないように  
するのはお前の  
心がけしただ

わかるな…

はい…



では服従の証として  
私の一物を口でシゴいて  
もらおうか

むわあ

あゝあゝ

はい…  
(そんな大きいっ…!)



ゴクリ



ちゅ

ちゅ



ちゅ

ちゅ



そんな上品なフェラで  
私が満足すると  
思っているのか！

グググ



ずず〜

フーッ

(〜の苦しき〜)



ビクビクニ

(喉に熱いのがいっぱい…！)

びゅん

主人の情けだ、  
すべて飲み干せよ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

はい…

うう…喉がねちよねちよ  
して気持ち悪い…♡

なかなかの良かったぞ  
貴様の口と喉は

ふっ、上品ぶった顔をしておつて、  
すぐ私の色に染めてやる

フッ

フッ



さあ貴様が花嫁に  
ふさわしいマンコか

フーッ

フーッ

私の一物で  
確かめてやる！

ピク  
ピク

ピク

キリッ

入れるぞ！

キリッ

ピク

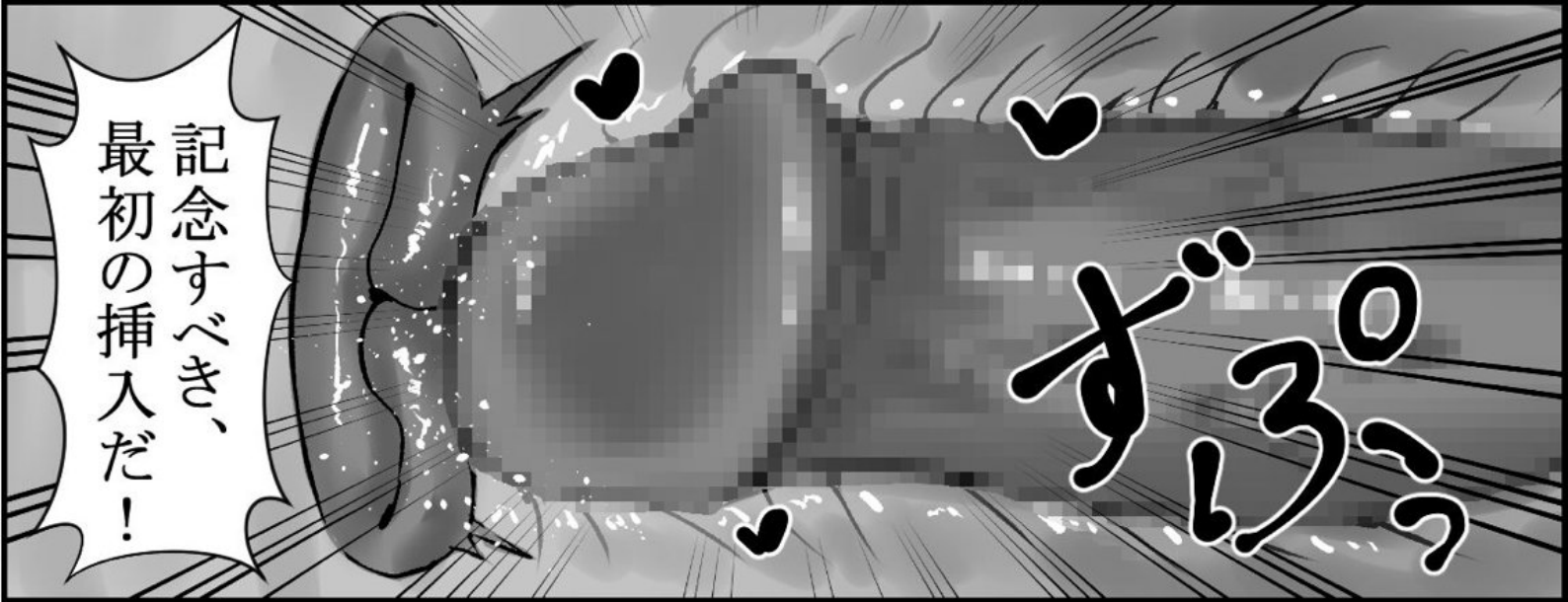
ピク

あ、

あ？

ウツ！  
こんな大きいのが  
私の中に入るの！！





記念すべき、  
最初の挿入だ！

ずろっ



そんな…こと…  
ありません♡

はっ

はっ

口ではそういうが  
体は違うようだな！



やはり名器だったか！

子種がほしいと締め付けを強くしておつてからに！

ずずず〜

どうだ！私のプレスは！

ずる〜

数々の女を  
墮としてきた技だ！

バ  
チ  
ュ♡

ビュ♡

ビュ♡

ビュ♡  
ビュ♡

そんなよそこらの  
男では味わえぬぞ！

ああ♡  
ああ♡  
あ♡あ♡  
あ♡あ♡

ウツウツ♡子宮が♡  
押しつぶされてイッてる♡  
♡♡♡

バ  
チ  
ュ♡

バ  
チ  
ュ♡

ゴ  
ッ  
ゴ  
ッ

ゴ  
ッ



い...イヤッ♡

はっ  
はっ  
はっ

そろそろ...  
出すぞ!



!?

びんびん

びんびん



中にはっ...  
外に出してくださびー!

びんびん  
びんびん  
びんびん

ハッ

ヒッ

♡ ああ♡

♡ ああ♡

♡ ヒッ♡

♡ ヒッ♡



最初にしては、  
いい反応ではないか

どろろ



このイキ具合なら  
素質は十分…

これなら墮とすのも  
時間の問題だな

おっ

キーン  
キーン



先輩…  
先輩…  
先輩って誰だっけ？

い、嫌…!!  
助けて先輩!



しかし、今までに  
味わったことのない  
極上のマンコだったぞ!

トロオ

トロオ



花嫁よ気に入ったぞ!

これからは  
毎日抱いてやる!

ニヤァ



さあ! 第二回戦だ!  
こんなものでは収まらぬ!

あ♡  
は♡

ドチュッ  
ドチュッ

その日以来、私は毎日  
ボガード様の夜伽の相手をいたしました

あ、あ、あ

イク♡

はあ♡  
はあ♡

ど♡  
ど♡  
ど♡  
ど♡

ん♡  
ん♡  
ん♡

びり♡  
びり♡

彼の性欲は底がなく、朝まで  
行為が続くのは当たり前、  
色々な体位でイカされ、  
彼の形を憶えこまされました

今ではボガート様の一物の匂いだけでも  
イツてしまいます

むわあ

イクッ♡

におい、  
スゴイです♡

あッ♡  
あッ♡

ピク

ピク

ぶひゅっ

ど♡

ど♡

思い浮かんだ「先輩」という  
大切な言葉すら  
どうでもよくなっていき…



数日後

ボガード様…私…♡

とうとう服従を決めたか花嫁よ  
さあ、私のものをねだってみせろ♡

は、

は、

ドキッ♡

ドキッ♡

ドキッ♡

はい…♡

このマシユめにボガード様のご慈悲をくださいませ…♡

ドキッ♡

ドキッ♡



よく言った！  
とっておきだ！  
褒美に後ろから  
犯してやる！

あ、あ、あ

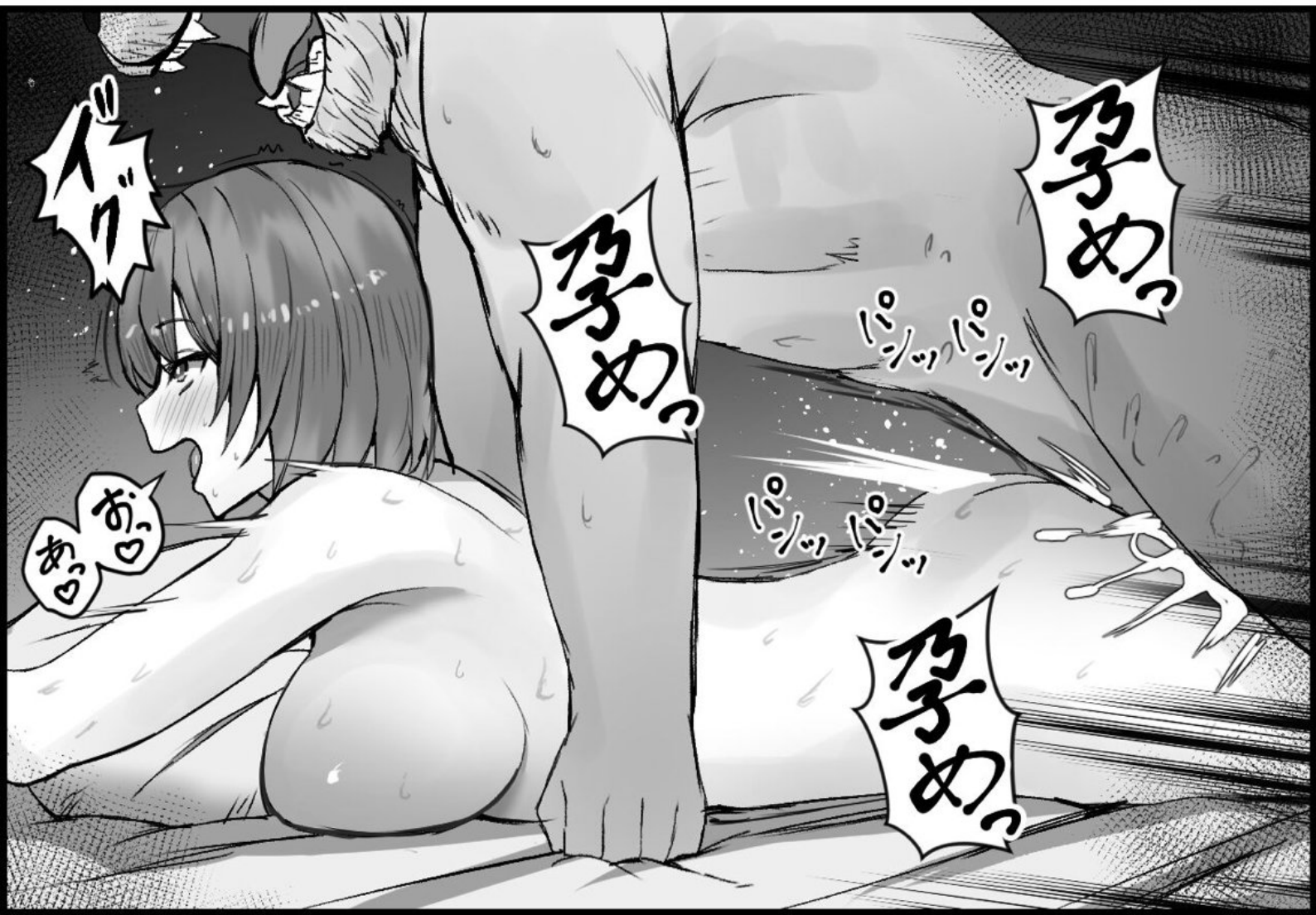
しゅる、しゅる、しゅる

しゅる、しゅる、しゅる

ぐちゃぐちゃ

しゅる

あああん！  
ありがとうございます！  
ボガード様あ



乃子め

乃子め

ぴんぴん

ぴんぴん

乃子め

あ、あ、あ

あ、あ、あ

うおおおお  
射精すぞ射精すぞ！  
さあ愛の言葉をささやけ！

タニッ  
タニッ  
タニッ

はい！

突かれるたびに幸せな  
気持ちをごみあげてくる♡  
こんなの今まで味わえなかった♡

マシユはボガード様を  
愛しております！！！！

あ♡  
あ♡

あ♡

あなた様の子を孕むため  
どうかご慈悲をください！



アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ  
アッ

ようやく好みの色に染まったな♡

あっ♡

うっ♡

フーッフーッ

ビクビクビクッ

ビクビクビクッ

どろろお...

どろろお...

これでお前の求めていたものが私だと理解できたか？

はい...理解しました♡  
ボガード様こそ、  
私の求めていたお方♡

だがまだまだ抱き足りぬ  
これからも付き合って  
もらうぞ花嫁よ

はい♡

フウッ